

とらのもんだより Vol.1

2021.2 医療法人社団虎の門会

リウマチ膠原病科に菱山美絵先生を迎えて

霞が関アーバンクリニック代表 西岡久寿樹

本年2月9日より、リウマチ膠原病科に菱山美絵先生が就任されます。

菱山先生は、聖マリアンナ医科大学を卒業後、同大学病院、小生がセンター長を務めていた同大学難病治療研究センター、新横浜整形外科リウマチ科クリニックなどを経て、リウマチ膠原病の診療及び研究に携わってこられました。

菱山先生は、大学時代、空手部に所属していたという意外な面があり、この経験は日々の診療にも生かされ、礼儀正しく真摯に診療に取り組んでいらっしゃいます。

新天地となる当院でも、これまでの豊富な経験を生かして、当院のリウマチ膠原病分野におけるリウマチの新しい治療（特にバイオ治療）システムの一翼を担ってくれることを大いに期待しています。

何卒よろしく願いいたします。



菱山先生からのメッセージ

初めまして。菱山美絵と申します。

私は、西岡久寿樹先生がセンター長をされておられました聖マリアンナ医科大学難病治療研究センターでお世話になり、このたび、西岡先生の姿勢に共感して当院で診療にあたることになりました。

煌びやかな経歴を持つわけではありませんが、都立駒込病院、都立大塚病院、聖マリアンナ医科大学東横病院、川崎市立多摩病院、新横浜整形外科リウマチ科などの市中病院で臨床を続けてきた、現場叩き上げの一医師です。

自分は、現場の臨床を通じ、一貫して一臨床医として患者様の立場に立つことを大切にしております。最新の治療を常に取り入れつつ、その方に適した治療を患者様と一緒に選んでおこなって行くことを大切にしております。

また、妊娠、出産、仕事についてなど、ライフスタイルの悩みについても気軽に相談できるよう努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。